

新興国ミャンマーのマイクロファイナンスをより安心・安全なものに！

ミャンマーの NGO と共同開発した IT システムの展開を目指す

国際協力機構(JICA)は1月26日、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」において株式会社日本ブレン(東京都豊島区、宮内剛之代表取締役)が提案する「現地で開発された経営情報システムによるマイクロファイナンス機関の経営能力強化事業基礎調査」(ミャンマー)を採択しました。

現在ミャンマーでは、経済及びマイクロファイナンス(小口融資)市場は急成長していますが、金融サービスにアクセスできる成人割合は30%、銀行口座保有率はわずか5%に留まっています。一方、マイクロファイナンスの乱立により無理な貸付や多重債務、強引な取り立てが一部で問題化しています。

金融システム開発30年の経験をもつ日本ブレンは、上記課題を解決すべく、2013年以来、現地で調査を行い、現地 NGO と共同でマイクロファイナンス向け経営情報管理システム開発を進めてきました。本システムは、タブレットアプリを使った直観的操作など使い易さと機能性に優れていると同時に、安い導入・保守コストが実現可能で、現地マイクロファイナンス機関のコスト削減や資金効率向上が図られ、経営の健全化が期待されるとともに、貧困層へのサービス拡大や信頼性向上につながります。

今回、現地金融当局やマイクロファイナンス機関に対する調査を行い、現地ニーズを反映した汎用的なパッケージ開発を行うとともに、ビジネス展開を具体化させることを目指します。



ヤンゴン郊外での融資業務



現地 NGO にてシステムを共同開発

本調査は、我が国の中小企業を対象とした「基礎調査」として実施されます。本事業は、優れた製品や技術力を有する中小企業が途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及び ODA 事業との連携可能性を検討するためのもので、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を目的としています。2016年度第2回は昨年9月に公示を行い、14件が採択されました。今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)基礎調査 2016年度第2回公示の採択結果について

URL:https://www.jica.go.jp/announce/notice/fs/ku57pq00001r9v4s-att/fs_160905_result.pdf

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 国内事業部中小企業支援調査課 牧田(案件担当)、橋本(広報担当)

TEL 03-5226-9283 e-mail: pdtfs@jica.go.jp